

Press Release

報道関係者各位

2022年11月28日

一般社団法人 重要生活機器連携セキュリティ協議会 (CCDS)

CCDS 2023年版のIoT機器セキュリティ要件ガイドライン 適合基準ガイドラインを公開 ～CCDS サーフティフィケーションプログラムの要件、適合基準を改版～

一般社団法人 重要生活機器連携セキュリティ協議会（代表理事：荻野 司 情報セキュリティ大学院大学客員教授、以下 CCDS）は、2019年、2021年にリリースしたガイドラインを国内外のIoTセキュリティ動向を参考に、対策要件を更新致しました。

- ・ 『IoT機器セキュリティ要件ガイドライン 2023年版（文書番号：CCDS-GR01-2023）』
- ・ 『IoT機器セキュリティ要件_適合基準ガイドライン 2023年版（文書番号：CCDS-GRC01-2023）』

本内容は、2019年1月より継続的に活動しているサーティフィケーションWGの取り組み成果であり、IoTセキュリティ要件諮問委員会のレビューを経て、策定された内容となります。

■IoT機器セキュリティ要件ガイドライン・適合基準ガイドライン 2023年版の概要

IoT機器セキュリティ要件 2023年版及び、適合基準ガイドライン 2023年版は、現状のIoTセキュリティ環境を踏まえて必要とするベースライン要件について修正、追加致しました。また国内外のガイドライン、特に米国国立標準技術研究所（NIST）より2022年9月に公開されたNIST IR 8425 “Profile of the IoT Core Baseline for Consumer IoT Products”^{※1}、欧州電気通信標準化機構（ETSI）より2022年6月に公開されたEN 303 645 v2.1.1 “Cyber Security for Consumer Internet of Things: Baseline Requirements”^{※2}も参考にしております。

今後、CCDSでは、サーティフィケーションプログラムにおいて、本ガイドラインの要件に対応したサーティフィケーションマークを発行し、引き続きIoTセキュリティの向上に向けて活動を進めてまいります。

■ 2023年版公開文書の主な更新内容と特徴

【2023年版における新規追加要件】

- ・ 要件 ID 1-2（追加）：データ保護
- ・ 要件 ID 2-2（追加）：製品に関する文書管理
- ・ 要件 ID 2-3（追加）：利用者への情報提供
- ・ 要件 ID 3-1（追加）：ログの記録

※サブセット要件として ID 3-1-1 時間管理機能の要件を追加

【適合基準ガイドラインの特徴】

- ・ 要件に適合するための具体的な実装例や、実機検査例を記載。
- ・ 本ガイドラインで対応を推奨しているガイドラインや、参考とした海外ガイドラインの出典を記載。
- ・ 別紙 ANNEX1 として、NIST IR 8425、ETSI303 645 及び、欧州のサイバーレジリエンス法案^{*3} が示す要件と、CCDS のセキュリティ要件との対応資料を記載。

本ガイドラインの詳細は CCDS 公開資料サイト（以下の URL）をご参照ください。

https://www.ccds.or.jp/public_document/index.html#GR01-2023

※1：米国国立標準技術研究所（NIST）、NIST IR 8425 "Profile of the IoT Core Baseline for Consumer IoT Products"

<https://csrc.nist.gov/publications/detail/nistir/8425/final>

※2：欧州電気通信標準化機構（ETSI）、ETSI EN 303 645 v2.1.1 "Cyber Security for Consumer Internet of Things: Baseline Requirements"

https://www.etsi.org/deliver/etsi_en/303600_303699/303645/02.01.01_60/en_303645v020101p.pdf

※3：EUROPEAN COMMISSION、"ANNEXES to the PROPOSAL FOR A REGULATION OF THE EUROPEAN PARLIAMENT AND OF THE COUCIL"

https://trade.ec.europa.eu/doclib/docs/2021/december/tradoc_159967.pdf

■重要生活機器連携セキュリティ協議会（CCDS） 概要

日常生活で利用する機器（生活機器）の中で、予期せぬ動作の発生により利用者の身体や生命および財産に影響を及ぼす可能性がある重要生活機器が存在し、それら機器をネットワーク接続したり他の機器と連携させたりしても安全・安心に利用できる環境を実現する必要があります。CCDS では重要生活機器のセキュリティ技術に関する調査研究、ガイドラインの策定や標準化の検討、及び普及啓発を行い、もって我が国のものづくり産業の発展と新規事業創造、そして国民生活の向上に寄与することを目的として活動しています。

CCDS に関する詳細は以下の Web サイトをご参照ください。

<https://www.ccds.or.jp/>

以上

お問い合わせ：一般社団法人 重要生活機器連携セキュリティ協議会事務局
担当：田久保、中野
〒141-0021 東京都品川区上大崎2-12-1 野田ビル 3F
TEL:03-6455-7193 E-MAIL: ccds-sec@ccds.or.jp